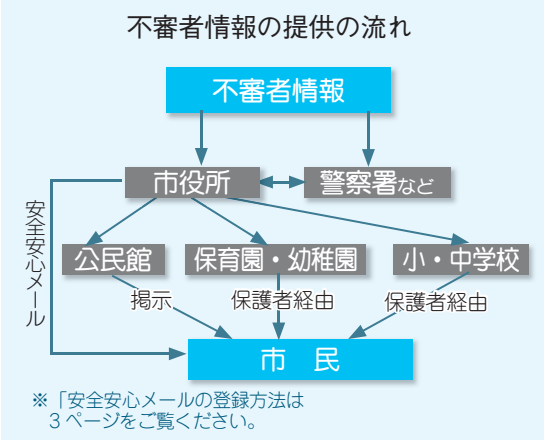


## 地域の防犯の要として活動している団体をご紹介します

### 醇風地区防犯パトロール隊

担当区域のパトロールを定期的に実施。また、児童の登下校時間帯には、買い物や散歩、玄関での水やりのような日常生活の延長で、見守り活動を実施中。

**行動すれば、心が動く**

醇風地区自治連合会副会長
細田利行さん／ほそだとしゆき

子どもたちを取り巻く昨今の状況を見て、醇風地区の子どもたちが被害にあってからでは遅いと、昨年度末から自治会と地区の社会福祉協議会が中心となって声かけを始め、入学式後に結成式を行いました。41の町内会と15の各種団体に呼びかけを行い、現在約200人の防犯ボランティアが参加しています。子どもや孫のいない家庭や関心のない地域に対しても、「地域があって学校がある。地域の子どもは地域で守らねば」と説得してきました。また、ボランティアの活動している姿を見て、地域の関心も高まり、活動の輪が広がってきています。「行動すれば、心が動く」ことの重要性を感じています。

### パトライト城北

ボランティアによる合同パトロールや各町内会と子ども会による「5分前お出迎え」、事業所前での声かけ活動など、地域住民が日々できる防犯活動を展開中。

**地域の理解と協力が活動の原動力**

城北小学校ＰＴＡ会長
荒木浩司さん／あらきこうじ

ＰＴＡの呼びかけで始めたのですが、地域のみなさんの理解と協力が結成の原動力となりました。地域の活動が盛んなところと子どもたちとのつながりがうすいところとでの温度差はありましたが、「下校の際に発生する不審者の事案は、集団下校から最後の１～２人になったところで発生しています。校区が広いので通学路が長くなります。その最後の１人になるところ、一番危険なところは、みなさんの住んでいる地域なんです」と呼びかけをし、協力をお願いしてきました。自分で対応できるエリアを大切にして、気軽にできる取り組みをすることが、長続きする地域安全対策につながると考えています。

本計画では、「車上狙い」、「侵入窃盗」など市民のみなさんの身近なところで発生する犯罪、「児童・生徒への声かけ事案」などについて、防犯意識の高揚といったソフト事業のほか、防犯に配慮した施設整備などのハード事業を含めた犯罪抑止施策を推進します。

本計画の推進にあたっては、次の４点を基本的な考え方とします。

▽連携ネットワークの整備
▽協働による地域防犯活動の推進
▽自らを守る意識の高揚
▽犯罪防止に重点を置いた都市環境整備

※詳しい内容については、本市ホームページ（アドレスは23ページ）にも掲載していますので、ご覧ください。

**問い合わせ先**
市役所本庁舎危機管理課
TEL（0857）20-3127